【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公開番号】特開2009-47186(P2009-47186A)
【公開日】平成21年3月5日(2009.3.5)
【年通号数】公開・登録公報2009-009
【出願番号】特願2007-211023(P2007-211023)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｄ　65/02　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｄ　65/02　　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成23年4月8日(2011.4.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項２】
請求項１に記載のディスクブレーキ用キャリパの取り付け構造において、
前記３点は、前記ブレーキ用キャリパまたは前記車体側メンバの一方にボルト孔を設け、該ボルト孔にボルトを挿通し、該ボルトを他方に螺合することにより、前記車体側メンバに前記ディスクブレーキ用キャリパを拘束するものであり、
前記第３取付点における前記ボルト孔の口径に対する前記ボルトの外径の比率を、前記第１取付点および第２取付点における前記ボルト孔の口径に対する前記ボルトの外径の比率よりも小さくしたことを特徴とするディスクブレーキ用キャリパの取り付け構造。